

関西G空間フォーラム in 和歌山

～ 地理空間情報で伝える災害リスクと備え～

令和元年11月25日（月）

入場無料

地理院地図Globe

測量CPD・建設CPD

「関西G空間フォーラム」は、平成23年から毎年大阪市で開催しておりますが、G空間社会（地理空間情報高度利用社会）の実現に向け、地理空間情報の広く一般の方々への普及とG空間産業の発展のため、近畿地方のその他の都市においても地域に密着した活動として順次開催しております。今年度は、「地理空間情報で伝える災害リスクと備え」をテーマに関西G空間フォーラムin和歌山を開催し、発生の切迫性が高まっている南海トラフ地震や近年激甚化している自然災害に対する地図・測量分野からの情報発信と、災害対応を支える測量技術を紹介します。

- **講演会（13:00～17:00）**
※測量CPD・建設CPDの
申請証明書発行対象講座です。
- **地理空間情報関連の機器・
システム等の展示会
（12:00～17:30）**



日時：令和元年11月25日（月）12:00～17:30

会場：和歌山ビッグ愛（県民交流プラザ）和歌山市手平2丁目1-2

入場無料 ※講演会は事前申込が必要です！（定員300名）

主催：地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会
関西G空間フォーラムin和歌山実行委員会

（国土院近畿地方測量部、和歌山県
（一社）和歌山県測量設計業協会、（公社）日本測量協会関西支部
（一社）地理情報システム学会関西支部

後援：和歌山市、国立大学法人 和歌山大学